
赤潮警報続報 (コックロディニウム ホリクリコイデス・シャトレ アンティカ)

鹿児島県水産技術開発センター
平成21年8月10日

八代海赤潮警報続報No.3

I コックロディニウム ホリクリコイデス

[1] 8月10日の東町漁協，熊本県，天草市による調査結果

東町漁協による午後の調査で，八代海南部中央海域にコックロディニウム ホリクリコイデスによる着色域を確認し，細胞数は最大205cells/mlを確認しました。

また，熊本県，天草市による調査で，御所浦島周辺でコックロディニウム ホリクリコイデスによる着色域を確認し，細胞数は最大2600cells/mlを確認しました。

[2] 今後の赤潮発生の予想

本県海域及び御所浦島周辺でコックロディニウム ホリクリコイデスによる着色域が確認されており，細胞数も多い状況です。調査全域で競合する珪藻類が少ない状況であり，今後小潮に向かうこともあわせ，コックロディニウム ホリクリコイデスが本県海域でも急激に増殖する可能性がありますので，嚴重な警戒が必要です。

今後とも，定期的な検鏡等により十分な監視を行って下さい。

次回調査は8月18日の予定。

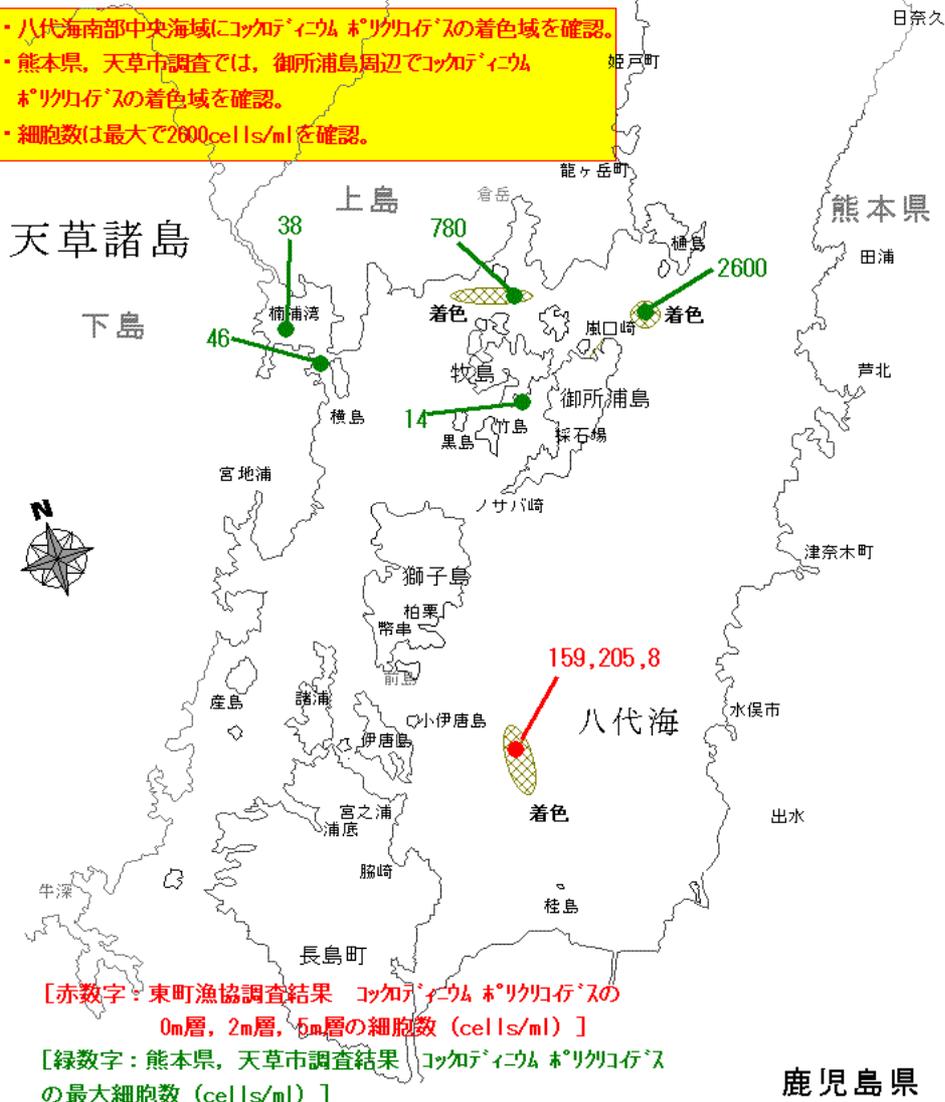
【東町漁協，熊本県，天草市調査】

(赤潮警報続報)

コックロディニウム ホリクリコイデス

調査日: 2009. 8. 10
調査時間: 16:00~17:00(東町漁協)
13:00~14:30(天草市)

- ・八代海南部中央海域にコックロディニウム ホリクリコイデスの着色域を確認。
- ・熊本県，天草市調査では，御所浦島周辺でコックロディニウム ホリクリコイデスの着色域を確認。
- ・細胞数は最大で2600cells/mlを確認。



鹿児島県

↓ 続く

II シャトネラ アンティーカー

[1] 8月10日の調査結果（赤潮生物の出現状況）

全調査点において、着色域は確認されませんでした。

シャトネラ アンティーカーの細胞数は0～7 cells/mlに減少しました。

※各調査点の細胞数は下図を参照

[2] 今後の赤潮発生の予想

シャトネラ アンティーカーについては、熊本県天草市水産センターの調査（10日午前6時～8時30分）でも最大38 cells/mlに減少しています。

今回の調査で、本県海域のシャトネラ アンティーカーの細胞数は10 cells/ml以下で、着色域も確認されていないことから、シャトネラ アンティーカーによる赤潮は終息したものと考えられます。

【鹿児島県水技センター，東町漁協調査】

シャトネラ アンティーカー

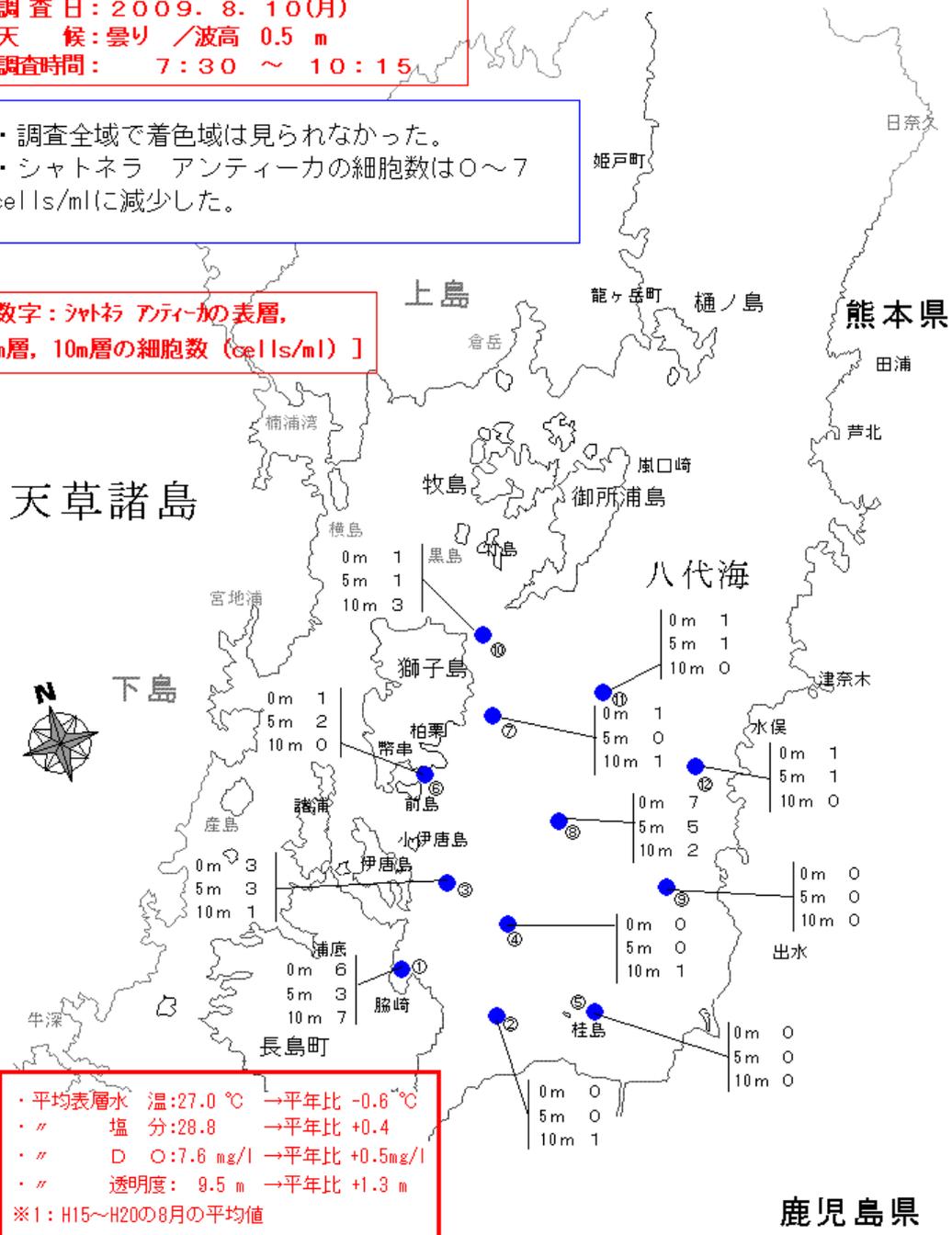
調査日：2009. 8. 10(月)

天候：曇り / 波高 0.5 m

調査時間： 7:30 ~ 10:15

- ・調査全域で着色域は見られなかった。
- ・シャトネラ アンティーカーの細胞数は0～7 cells/mlに減少した。

[数字：シャトネラ アンティーカーの表層，
5m層，10m層の細胞数 (cells/ml)]



赤潮情報(携帯用) : <http://kagoshima.suigi.jp/akashio/i/index.shtml>

赤潮図鑑(PC用) : <http://kagoshima.suigi.jp/akashio/HTML/index.shtml>